(様式5)

令和5年度 学校運営協議会委員評価報告書

学校名 湯梨浜町立羽合小学校

校長名 谷口章人 印

評価日 令和6年2月22日(木)	
評価・提言	学校の所見・改善策等
<p>○各項目の評価については、学校の評価通りとする。</p> <p>○年間を通した提言等</p> <p>【ふるさと教育について】</p> <ul style="list-style-type: none">・地域のことを考えてくれる子どもを育ててほしい。企業教育も必要だと感じる。・湯梨浜町には、町を豊かにしてきた様々な人々の歴史がある。地域のことをもっと知ること、郷土を愛する心を育てることができるのではないか。 <p>【学校支援ボランティアについて】</p> <ul style="list-style-type: none">・見守りを続けることで、子どもたちとのつながりもできてきた。関わっただけ返してくれる子どもが育っていると思う。来年も多くの1年生が入学してくる。ボランティアでのつながりを広げていながら、さらに支援していきたい。 <p>【基本的な生活習慣について】</p> <ul style="list-style-type: none">・ぐっすりデーは、なかなか成果が出せない状況がある。就寝時間も、ゲームのルールも、家庭の問題が大きい。学校からは呼びかけることしかできないためPTAと連携を図りながら進めてほしい。 <p>【ICT活用の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none">・メリットが先行されるように対応をお願いしたい。	<p>学校の所見・改善策等</p> <ul style="list-style-type: none">・ふるさとキャリア教育をとおして、地域のひと、もの、ことと関わる学習を計画的に進め、郷土を愛し、郷土を誇りに思う児童の育成に努めていきたい。・校内外で多くの学校支援ボランティアの方にお世話になった。今後も継続して支援いただけるよう、その意義やボランティアの方々の思いを伝え、よりよい関係を構築していきたい。・全ての家庭で楽しみながら親子で取り組めるよう、設定する曜日を柔軟にしたり、趣旨の浸透を図るなどしたりし、PTAと連携して取り組んでいきたい。・ICT活用の光と影を教師が正しく理解し、メリットをしっかりと生かせるよう研修を深めていきたい。